

● 共同研究・受託研究のご案内 ●

交通問題でお困りのことはありませんか？

交通工学研究会では、民間企業、道路会社、関連団体、自治体等との共同研究、受託研究を積極的に進めています。皆様の抱えている課題に対し、交通工学研究会会員である学識経験者やコンサルタント、シンクタンクなどの民間企業技術者の中から最適な人材によるチームを編成し適切な対応策を提案いたします。たとえば以下のような課題について、専門家集団が解決に向けてお手伝いします。

- ・ ラウンドアバウトの導入を検討したいがどうしてよいか分からないので技術的アドバイスを受けたい
- ・ 交通事故が多発している原因を調査、分析し、具体的対策案を立ててもらいたい
- ・ 地元のバスの運営が厳しいが、どのように立て直しをしたらよいか検討してもらいたい
- ・ 海外都市において自社が持つ交通技術を展開するための可能性調査をしてもらいたい

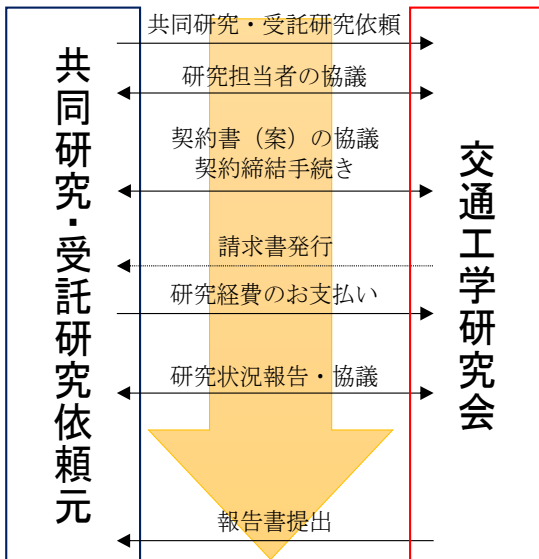
共同研究・受託研究の手続き

委託団体との関係により、共同研究・受託研究の2種類の研究がございます。

共同研究：研究会会員から選出されたプロジェクトメンバーが委託者と共同で研究を進めるもの。

受託研究：委託者からの依頼を受け研究会会員から選出されたプロジェクトメンバーで研究を進めるもの。

また、下図のような流れで事前協議・契約を進めます。不明の点は下記まで問い合わせください。



共同研究・受託研究の手続き

最近の共同研究・受託研究の実績

(一部抜粋)

受託研究

- ・ 交通安全対策検討会等運営に係る業務
- ・ 高速道路における高齢化対策検討業務
- ・ 道路安全監査施行作業業務
- ・ 中心市街地まちづくり階層型道路ネットワーク構想検討業務
- ・ 交通事故対策検討業務
- ・ ETC2.0 プローブデータの信頼性評価手法に関する検討業務
- ・ 交通円滑化検討業務

共同研究

- ・ センサーインフラがないアジアの諸都市における交通モニタリング
- ・ カーシェアリングと路外駐車場の活用方策に関する研究

問い合わせ先

一般社団法人 交通工学研究会

